



ハイライトよねやま 135

1 寄付金速報 — 送金のお忘れはありませんか? —

5月までの寄付金は累計で12億200万円となりました。前年同期と比べて1.4%減(普通寄付金2.0%減、特別寄付金1.1%減)約1,700万円の減少です。前月と同様に厳しい状態ではありますが、5月単月だけで比較すると約580万円増加しています。

今年度も残り半月となりました。今年度の予算額13億円に対し、約9,800万円が不足しています。年間800人の奨学生支援には本来14億5,000万円が必要であり、不足分は積立金から取り崩すことが決定しています。取り崩しには限度がありますので、800人の採用数を維持するためにも、なお一層のご協力をお願いいたします。

普通寄付金・特別寄付金ともに6月30日(木)当会口座入金分までが今年度実績となります。入金7月1日(金)以降は全て来年度ご寄付分となりますのでご注意ください。

2 理事会・評議員会開催報告

6月2日に2010年度第2回・第3回評議員会、翌3日に2010年度第2回・第3回理事会が、それぞれメルパルク東京(東京都港区)にて開催されました。

評議員会 全国から44人の評議員と、常務理事、監事の9人が出席。議長には、互選によって辰野克彦評議員(第2750地区ガバナー)が選出されました。

【主な評議員会決議】

a. 公益財団法人移行後の最初の評議員の選任方法および関連議案：それぞれ原案通り承認

b. 理事・監事の選任：地区からの候補者回答待ちとなっている第2640地区を除く33地区、34人の理事および3人の監事について、原案通り承認

c. 2011年度事業計画案および収支予算案、2011年度奨学資金特別積立財産取崩：原案通り承認

閉会后、坂下事務局長より「公益財団法人移行認定概要」について説明があり、ガバナーエレクトトに対し、新公益財団法人の最初の評議員選出をお願いしました。任期がこれまでの1年から4年となるため、人選が難しいとの意見も出ましたが、各地区の理事やガバナーとご相談の上、事業を推進していただける適任者のご推薦を重ねてお願いいたします。

理事会 理事32人と監事3人が出席し、議長の板橋敏雄理事長の進行のもと、評議員会の承認を得た上記a・cが理事会でも承認されたほか、以下が決定されました。

【主な理事会決議】

d. 評議員選任：地区からの候補者回答待ちとなっている第2640地区を除く33地区の評議員66人が原案通り承認

e. 2012学年度 奨学生採用：2012学年度の奨学生採用数について、特別積立金の一部を取り崩すことを前提に800人採用とすること、それに付随して、奨学生採用内訳、地区別割当数算出方法、募集要項が原案通り承認

理事からは次々と寄付増進への取り組みについての声上がり、「寄付が集まらなければ、次は800人割れを考えなければならない危機的な状況」との認識で一致。理事会の総意として、板橋理事長から各地区2011-12年度ガバナーに宛てて、地区の事情に合わせた目標設定をお願いすることになりました。「これまで普通寄付金の目標値を明示していなかったが、今回は真剣に地区内で検討したい」との意見もあり、各地区における理事のリーダーシップに期待がかかります。



3 博士号取得状況 — 申請お待ちしています —

今年も卒業式を終えた学友から、博士の学位を取得したとの報告が届いています。2010 学年度（2010 年 4 月～2011 年 3 月）に博士号を取得した奨学生・学友は 36 人、累計では 3,257 人です（6 月 9 日現在）。博士号取得者には、米山記念奨学会からお祝いの腕時計（裏に氏名を刻印します）をお贈りしています。すでに奨学期間を終了した学友も申請できますので、事務局まで報告をお願いします。 **発送は国内のみ**



申請方法 「学位記の写し」か「学位取得証明書」を世話クラブ経由で米山奨学会へ FAX またはメールでお送りください。（FAX: 03-3578-8281 / メール: scholars@rotary-yoneyama.or.jp）

4 韓国の学友から 100 万円の義援金

韓国の日系企業に勤務する米山学友の姜永鉄さん（1995-96 / 鎌倉中央 RC）が、東日本大震災の被災者のためにと、12,690,000 ウォン（日本円換算後、約 100 万円）を世話クラブへ送金してくださっていたことがわかりました。



姜さんは奨学期間を終えて 15 年以上経っており、カウンセラーや世話クラブとも長らく疎遠になっていましたが、「世話クラブのことを忘れたことはありません。いつか恩返しを...と考えていました」と、言います。3 月 11 日以降、韓国国内で連日流れる震災のニュースに涙を流しながら、何か自分たちにできることはないかと奥様と相談し、世話クラブへ寄付を申し出てくれました。なお、このお金は世話クラブ経由で第 2780 地区内の義援金受付口座へ送金されました。

<姜永鉄さん・張素栄さんご夫妻からのメッセージ> 今の私たちの生活は日本に支えていただいていますし、息子も川崎市で生まれました。私たち家族にとって日本は大きな存在です。福島原発をめぐる放射線との戦いに必ず勝利して下さい。頑張れ、日本!!!

お知らせ

米山学友のチャリティーコンサート

今年中国に帰国した米山学友、沈媛さん（2010-11 / 習志野中央 RC）が、東日本大震災チャリティーコンサートとして、電子オルガンリサイタルを開催します！

沈さんは、中国国内のエレクトーンコンクールで何度も優勝した経験をもつ中国屈指の電子オルガン演奏家です。コンサートの収益金は全額義援金として寄付されます。

- ・日程: 2011 年 7 月 2 日（土）19:00 開場、19:30 開演
- ・場所: 四谷区民ホール（定員 450 人）
- ・料金: 学生 1,000 円（要学生証）、一般 2,000 円
- ・申し込み、詳細情報は <http://www.pkuaa.jp/charity> をご覧ください



米山奨学生・学友の方々、ロータリアンの皆さま、ぜひ聞きにいらしてください。心よりお待ちしております。

お知らせ

2011年3月終了奨学生のカウンセラーにアンケート実施中！

2010 年 4 月～2011 年 3 月に任期を終了したカウンセラーを対象に、奨学生との交流状況やカウンセラーを経験しての感想などをたずねる web アンケートを実施中です。対象のカウンセラーには当会事務局から調査協力を依頼しています。ただし、インターネットを使わないカウンセラーの場合は、回答の入力をクラブ事務局等にお問い合わせすることがあります。ご協力よろしく願いいたします。回答締切は 2011 年 6 月 24 日（金）です。